

ドキュメンタリー映画『平成ジレンマ』自主上映会のご案内

—あなたが発信源になって、上映会を企画してみませんか？—

訓練生の死亡や行方不明事件を起こした「戸塚ヨットスクール事件」から30年——過熱するマスコミ報道と世論に圧されるかたちで、日本の教育機関での体罰はタブー。事件は時代を象徴するものとなった。

戸塚宏校長は2006年に刑期を満了し、現在は、スクールに校長として復帰。子育てに悩む保護者や教育関係者向けに行われる講演は年間70回に及んでいる。かつて訓練生は不登校や非行など10代が中心だったが、いまは引きこもりやニートなど半数が20代と高齢化している。現代日本が抱えるニートの増加と高齢化という社会現象が、体罰の代名詞だった戸塚ヨットスクールを直撃し、奇しくも現代ニッポンの縮図となっている。

戸塚宏は時を経ても信念を変えず、体罰という手段を奪われながら、いまも子どもたちと向き合い続けようとしている。あの時代が裁いたものは何だったのか。そして、それはいまに何をもたらしたのか。

この作品を通して、現代日本の教育を見つめ直してみませんか。

上映料金について

●1回の上映につき、基本上映料金として 60,000 円(税込)

1日に何回上映しても、基本上映料は 60,000 円です。

複数日に分けての上映の場合は、2日目以降の上映は基本料が 30,000 円になります。

【無料上映の場合】＝基本上映料金が基準になります。

例)1日1回・無料上映 来場者数 300 人未満 = 上映料 60,000 円のお支払い

例)1日2回・無料上映 合計来場者数 300 人未満 = 上映料 60,000 円のお支払い

※無料上映の場合は、300人以上収容可能な会場での上映会の場合は、上映料をご相談させていただきます。事前にお問い合わせください。

【有料上映の場合】＝基本上映料金もしくは有料入場者数×400円の金額が基準になります

有料入場者数×400円の金額 < 基本上映料金(上記金額) の場合 = 基本上映料金をお支払いいただきます。

例)1回上映/有料入場者数 150 人×400 円=60,000 円 基本上映料金 60,000 円のお支払

有料入場者数×400円の金額 > 基本上映料金 の場合 = 有料入場者数×400円が上映料となります。

例)1回上映/有料入場者数 200 人×400 円=80,000 円 上映料 80,000 円のお支払

1日2回上映・有料上映の場合

例)2回合わせての来場者数 150 人×400 円=60,000 円 上映料 60,000 円のお支払い

例)2回合わせての来場者数 300 人×400 円=120,000 円 上映料 120,000 円のお支払い

■上映用素材について ※会場の設備に合わせてお選び下さい。

上映用の素材は、ブルーレイ・ディスクもしくは DVD

◎ブルーレイディスクプレイヤーのお貸出しを行っております。 1回の上映会につき 7,000 円(税込)

※ご都合によってはお貸出し出来ない場合がございますので、事前にお問い合わせください。

■ご精算について

上映終了後、1週間以内に上映用素材を返却、上映報告書をファックスまたは郵送にてお送り下さい。

上映報告書は、上映素材に同封してお送りいたします。

上映報告書に基づき、上映料・宣伝物・物販委託販売の料金を集計し、請求書を発行致します。指定の銀行口座にお振込み下さい。

■宣材物について ※以下の価格で販売いたします。(すべて税込み)

OB5 下白チラシ(1枚/5円) OB2 ポスター(1枚/200円) OA4/12 ページの作品資料(1部/100円)

※独自にチラシを製作される際など用に写真素材などもご用意出来ます。下記の問い合わせ先までお願いします。

■物販について

○パンフレット(委託価格 480 円/1冊) 【販売価格 600 円/委託販売用/残数返品可】

※委託販売になりますので、残数は上映用素材と一緒にご返却いただき、販売数×委託価格をお支払いいただきます。

また、販売価格—委託価格の差額は、手数料としてください。

お申し込み&お問合せ 合同会社 東風(とうふう) 担当:石川、向坪 E-MAIL:info@tongpoo-films.jp

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-1-306 TEL:03-5919-1542 FAX:03-5919-1543